

広島総合（研究）倫理審査委員会 承認番号No.23-93（実施計画）

2024年 2月 5日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	臨床検体から分離された侵襲性感染症原因菌の分子疫学解析と薬剤耐性化の経年的推移
倫理委員会承認番号	No.23-
研究の対象	2021年3月11日から2026年3月31日までに無菌的な検査材料（血液、胸水、髄液、関節液、非閉放膿など）から分離された肺炎球菌、Streptococcus pyogenes (GAS)、Streptococcus agalactiae (GBS)、Streptococcus dysgalactiae subsp. equisimilis (SDSE) が主たる対象である。上記以外のレンサ球菌あるいは菌種が不確かなレンサ球菌も対象である。
研究目的・方法	ヒトに感染症を惹起する微生物は細菌・ウイルスなど多岐にわたり、それぞれの病原性のレベルも様々である。東京医科大学微生物学分野の研究室では全国各地の医療機関より侵襲性レンサ球菌感染症から分離される病原細菌について、サーベイランスを実施しており、当院も共同研究として参加予定としている。研究機関に菌株を送付し、病原因子、血清型、莢膜型、薬剤耐性遺伝子、multilocus sequence typing (MLST) 等の解析を実施する。解析結果は後日各施設に報告される。
研究に用いる試料・情報の種類	上記対象の菌株および電子カルテより年齢・性別・入院日・検査材料・疾患名等を入力する。
外部への試料・情報の提供	菌株は専用の輸送容器に入れ、上記患者情報を記載した菌株送付書を同封し郵送する。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 臨床研究検査科 研究責任者：福岡 達仁 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	